

第7回「心育保育会議」

『心育（しんいく）』とは、目に見えない心を育てること。成長の尺度は心の豊かさ。心を豊かに育てるために、私たちは何をしなければいけないのか。「心育保育会議」は、当校の校長でもある、まあ先生こと菊地政隆が日々、保育現場で頑張る保育士の皆さんや保育関係者と一緒に創る、参加型会議です。

菊地 政隆(まあせんせい)

あさか保育人材養成学校 校長



中島 久美子氏

森のようちえんピッコロ 代表



1976年生まれ東京都出身。祖父の代から保育施設を営む家の長男として生まれる。男性保育士の先駆けとして、複数の保育園で保育士として働き、現在、東京都内で11の保育園・認定こども園を運営する社会福祉法人東京児童協会の理事・評議員・すみだ川のほとりに笑顔咲くほいくえん園長を務める。保育教材の製作なども精力的に行い、保育のための歌のCD,DVDも多数リリース。保育・育児雑誌などに複数の連載を持つ。修紅短期大学客員准教授、東北福祉大学非常勤講師、目白大学非常勤講師、近畿大学九州短期大学非常勤講師他。あさか保育人材養成学校校長。

幼児教育家。東京・横浜・山梨県内の幼稚園・保育園に勤務後、「時間に追われることなく、子どもと向き合う保育をしたい」と、八ヶ岳のふもと山梨県北杜市に「森のようちえんピッコロ」をお母さんたちと立ち上げる。「想像以上に子どもはすごい!」と驚きの毎日。小学館雑誌『3,4,5歳児の保育』2010年2月号の第45回「わたしの保育」において保育での出来事を綴った「動物の死」が大賞受賞。地球元気村特別講師。保育のモットー：「一人一人を丁寧に。流さない保育」

2017年2月26日（日） 17:30-19:30

【プログラム】

- はじめに 菊地（まあ先生）からのメッセージ
- 中島久美子さん講演:「子どもを信じて待つ日々でみてきたこと」
10年前の森のようちえんピッコロ開園以来、ずっと子ども理解につとめてきました。大人が想像している子ども像と本来の子どもの姿には相違があると思ったからです。ピッコロでは毎日想像以上のことが起こります。それは保育に子どもというより1人の人としての正しさが現れるからだだと思います。ただの森遊びではなく、森のようちえんという自由な保育の元で子どもたちは体も心も育っています。その現状をお伝えしたいです。
- まあ先生と中島さん、受講者も参加してのパネルディスカッション

実施概要

- 日 時 2017年2月26日（日） 17:30~19:30※開場は17:15
- 受講料 2,000円（税込）※当日受付にてお支払い下さい。
（保育士の方・大学生の方は、1,000円）
- 定 員 30名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。
- 会 場 あさか保育人材養成学校
東京都千代田区三崎町2-9-11TYビル5階
- アクセス JR水道橋駅 東口より徒歩2分

お申し込み・お問合せ

あさか保育人材養成学校

TEL: 03-5226-1015 <http://hoikujinzai.com/>

